

**鈴木優里さん（環境科学専攻・博士前期課程 1 年）が一般社団法人日本森林技術協会主催の第 33 回学生森林技術研究論文コンテストで「日本森林技術協会理事長賞」を受賞しました。**

大学院自然科学研究科環境科学専攻フィールド科学コース・博士前期課程 1 年の鈴木優里さんが、一般社団法人日本森林技術協会主催の第 33 回学生森林技術研究論文コンテストで「日本森林技術協会理事長賞」を受賞しました。

日本森林技術協会は、森林技術の研究の推進を図るとともに、若い森林技術者育成のため、大学に在学する学部学生を対象として、森林・林業に関する研究論文を募集し、優秀な者を表彰しています。

この度、鈴木さんは、卒業研究として取り組んだ「水分変動増大が土壌の二酸化炭素放出に及ぼす影響：国内 6 カ所 10 土壌の培養実験による検証」が評価されて受賞しました。

本コンテストに関する詳細については、下記 URL をご参照願います。

<https://www.jafta.or.jp/contents/event/>